

お知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人お一人から同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「お問い合わせ」へご照会ください。

【研究課題名】

脳動静脈奇形による脳障害部位の局在および海馬の異常とてんかん発作の転帰との関連

【研究機関】

独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

【研究責任者】

山崎悦子（脳神経内科医長）

【研究目的】

脳動静脈奇形（以下 AVM）はてんかんの原因になることは知られている。多くは AVM に対する処置をすることでそのてんかん発作は改善するといわれるが、当院では AVM に対する処置後も難治に経過する症例を経験する。今回 AVM の脳障害部位および海馬の異常について、てんかん発作の転帰を主に検討した。

【研究方法】

2017 年 4 月から 2026 年 3 月で他院にて AVM の診断を受けてから当院に受診した症例を対象とし、MRI にて AVM による脳障害部位、出血の有無、海馬萎縮の有無と信号異

常の有無を、カルテにて臨床情報を検討する。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など個人が特定できる情報を除いて匿名化しますので、個人を特定できる情報が外に漏れることはありません。又、研究結果は、学会において発表しますが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

この研究の対象となる方で「ご自身の診療録（カルテ）は除外してほしい」と望まれる場合は下記問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

〒420-8688 静岡県静岡市葵区漆山 886 番地

独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

TEL：054-245-5446 FAX：054-246-4586

脳神経内科医長 山崎悦子